

平成13年度 年報

事業報告

展覧会事業

・常設展

第1期 2001年4月1日(日)～6月24日(日)

前期 4月 1日(日)～5月13日(日)

後期 5月15日(火)～6月24日(日)

展示室1 新収蔵品を中心に(前期・後期)

展示室2 色彩の宇宙～作家の見る夢～

展示室3 前期 大きい vs 小さい版画 ～新収蔵品を中心に

後期 みずゑの世界～東京国立近代美術館所蔵品から～

第2期 2001年6月26日(火)～9月9日(日)

前期 6月26日(火)～8月5日(日)

後期 8月 7日(火)～9月9日(日)

展示室1 日本画の名品(前期・後期)

展示室2 大光コレクション名品選(新収蔵品を交えて)

展示室3 前期 デューラーの版画

後期 複製版によるヘルクーレス・セーヘルスの版画

第3期 2001年9月13日(木)～12月24日(月)

前期 9月13日(木)～11月 4日(日)

後期 11月 6日(火)～12月24日(月)

展示室1 中越の日本画家(前期・後期)

展示室2 小野末の世界

展示室3 前期 渡辺義雄「古寺大観」

後期 渡辺義雄 / アンソロジー

第4期 2002年1月4日(金)～3月24日(日)

前期 1月 4日(金)～2月11日(月)

後期 2月13日(水)～3月24日(日)

展示室1 境界をこえて(前期・後期)

展示室2 1960年代の美術

展示室3 光と影

・所蔵品による

齋藤三郎と新潟の工芸

2001年11月3日(土)～12月24日(月)

・企画展 (詳細はトップページの「今までの展覧会」を御覧下さい。)

21世紀 子どものための美術展 ココロの形・カタチの心

2001年4月14日(土)～5月27日(日)

生きる喜び エルミタージュ美術館名品展

2001年7月6日(金)～9月5日(水)

日本画の三人 大矢紀・三輪晃久・山崎隆夫展

2001年9月15日(土)～10月28日(日)

有元利夫展～花降る時の彼方に

2002年2月16日(土)～3月24日(日)

・新潟県民会館ギャラリーでの企画展

新潟の美術 2002 詩人・堀口大樹と美の世界新潟県立近代美術館セレクト3

2002年2月27日(水)～3月19日(火)

・共催展

第56回新潟県美術展覧会長岡展(新潟県立近代美術館)

2001年6月2(土)～10日(日)

第32回新潟県ジュニア美術展覧会(新潟県立近代美術館)

長岡展 平成14年1月4日(金)～1月14日(月・祝)

普及事業

・新潟県立近代美術館巡回ミュージアム

当館の収集活動の成果を披露するとともに、広く県民に美術鑑賞の機会を提供し、文化振興をはかるために所蔵作品より約30点を選定し実施。

・ふるさと会館 常春ホール 9月21日(金)～9月30日(日)

・鹿瀬町公民館 10月19日(金)～10月28日(日)

講演会等のイベント

<講演会等>

7月15日(日) 午後4時～

エルミタージュ美術館名品展講演会

講師 池田 理代子(劇画家/声楽家)

演題「女帝エカテリーナとその時代」

7月21日(土) 午後2時～

エルミタージュ美術館名品展講演会

講師 新田 喜代見(ロシア文化史部門/美術史家)

演題「ピョートル大帝とロシア美術」

7月28日(土) 午後2時～

エルミタージュ美術館名品展講演会

講師 林 俊雄(原始文化史部門/創価大学教授)

演題「古代騎馬遊牧民の貴金属工芸—スキタイ、サルマタイ、フンの美術—」

8月25日(土) 午後2時～

エルミタージュ美術館名品展講演会

講師 水野 敬三郎(東洋部門／当館館長)
演題「ベゼクリクの壁画誓願図をめぐる」

9月 1日(土) 午後2時～
講師 前川 誠郎(当館名誉館長)
演題「セーヘルスという画家」

10月 6日(土) 午後2時～
日本画の三人講演会
講師 草薙 奈津子(美術評論家)
演題「現代日本画とその魅力」

2月23日(土) 午後2時～
有元利夫展講演会
講師 有元 容子(画家)
演題「有元利夫の人と作品」

<ワークショップ>

4月29日(日) 午後2時～
ココロの形カタチの心 美術であそぼう！
タイトル「笑う門には福来たる!?!」① 笑った顔をつくってあそぶ
内 容 仮面作り
会 場 新潟県立近代美術館 ギャラリー
担 当 宮下 東子(当館主任学芸員)
中嶋 均(当館学芸課長代理)

5月 6日(日) 午後2時～
ココロの形カタチの心 美術であそぼう！
タイトル「笑う門には福来たる!?!」②
笑って、わらって、ワラって、笑う—役者さんといっしょに
講 師 松本 真希(女優)
柿ノ木 タケヲ(役者／演出家)
内 容 身体表現を伴う作品鑑賞
会 場 新潟県立近代美術館 企画展示室
参加者数 13名

8月 5日(日) 午前10時～

夏休み びじゅつ☆体験隊

テーマ でっかく作ろう！ボクたちの野外彫刻

内容 身長より大きなオブジェ制作・野外展示

対象 小学生

費用 500円

会場 新潟県立近代美術館 正面玄関前

担当 宮下 東子(当館主任学芸員)

中嶋 均(当館学芸課長代理)

麻績 勝広(当館主任学芸員)

<ミュージアムコンサート>

3月 9日(日) 午後2時～／午後3時～

～ファゴットで奏でる～バロックの世界へ

演奏 太田 茂(ファゴット)

八百板 正己(チェンバロ)

会場 新潟県立近代美術館 エントランスホール

<映画鑑賞会>

8月11日(土)

エルミタージュ美術館名品展特別映画鑑賞会

黒沢明監督『デルス・ウザーラ』

第1回 10月13日(土)

小津安二郎監督作品

『お早よう』

第2回 11月10日(土)

アート・ドキュメンタリー

『フランク・ロイド・ライトの落水荘』(ビデオ上映)

第3回 12月15日(土)

実験映画

寺山修司監督『マルドロールの歌』『消しゴム』(ビデオ上映)

第4回 1月12日(土)

名作!!

『大人は判ってくれない』

第5回 2月 2日(土)

巨匠の名画

『キューポラのある街』

<講座>

美術鑑賞講座

第1回 6月16日(土) 午後2時～

「絵画のやさしい見方」

講師 麻績 勝広(当館主任学芸員)

第2回 9月8日(土)午後2時～

「美術と現在」

講師 藤田 裕彦(新美術館開設準備室主任学芸員)

第3回 11月3日(土)午後2時～

「印象派の歴史 色彩の革命—青」

講師 平石 昌子(当館主任学芸員)

第4回 11月17日(土)午後2時～

日本「美術」元年 見世物小屋から展覧会の時代へ

講師 小見 秀男(当館学芸課長)

第5回 11月24日(土)午後2時～

「表現技法の背景 フロッタージュ」

講師 中嶋 均(当館学芸課長代理)

第6回 12月1日(土)午後2時～

「百花繚乱 大正期の日本画」

講師 横山 秀樹(新美術館開設準備室長)

第7回 12月8日(土)午後2時～

「書の近代前夜—日下部鳴鶴と明治初期の書」

講師 松矢 国憲(当館主任学芸員)

第8回 1月19日(土)午後2時～

「衣装と表現」

講師 宮下 東子(当館主任学芸員)

第9回 1月26日(土)午後2時～

「大正期のデザインー杉浦非水と竹久夢二」

講師 小西 珠緒(当館美術学芸員)

第10回 2月9日(土)午後2時～

「表現主義のユートピア 建築家ブルーノ・タウトと〈ガラスの鎖〉」

講師 桐原 浩(当館主任学芸員)

第11回 3月30日(土)午後2時～

「夢の詩人・シャガール あるいは無垢なる闘い」

講師 佐々木 奈美子(当館主任学芸員)

<美術講座>

8月4日(土)午後2時～

「展覧会の見所紹介」エルミタージュ美術館名品展

講師 桐原 浩(当館主任学芸員)

<音楽鑑賞講座>

3月23日(土)午後1時30分～

「私の好きなレコード・CD」

講師 前川 誠郎(当館名誉館長)

<刊行物>

●平成13年度展覧会案内リーフレット

仕様:A4版三つ折り 4色×2色

発行部数:40,000部

●各展覧会図録

◇ココロの形・カタチの心 図録

仕様:250×260mm 本文60頁

発行部数:1,500部

価格:700円

◇日本画の三人 大矢紀・三輪晃久・山崎隆夫展 図録

仕様:280×226cm 本文 145頁

発行部数:1,500部

価格:2,000円

◇新潟の美術 2002 堀口大学と美の世界 図録

仕様:A4版 本文 80頁

発行部数:800部

価格:1,300円

●巡回ミュージアム 鑑賞の手引き

—美術館がやってくる!—

仕様:B6版 16頁

発行部数:4,100部

●collection guide

◇Vol.6 「立体のかたち」

仕様:A5版 20頁+絵はがき4枚

発行部数:3,000部

価格:200円

●新潟県立近代美術館便り「雪椿通信」

◇第16号

仕様:A4版 6頁

発行部数:4,000部

発行日:平成13年4月1日

◇第17号

仕様:A4版 6頁

発行部数:4,000部

発行日:平成13年9月1日

●研究紀要

◇研究紀要第5号

仕様:A4版 本文 66 頁

発行部数:700 部

<作品解説会等>

【作品解説会等の日程】

●ココロの形・カタチの心

4/15(日) ギャラリートーク(宮下東子)

4/22(日) ギャラリートーク(麻績勝広)

4/30(月) ギャラリートーク(中嶋 均)

5/ 3(木) ギャラリートーク(宮下東子)

5/ 4(金) ギャラリートーク(麻績勝広)

5/ 5(土) ギャラリートーク(中嶋 均)

5/13(日) ギャラリートーク(麻績勝広)

5/20(日) ギャラリートーク(中嶋 均)

5/27(日) ギャラリートーク(宮下東子)

●エルミタージュ美術館名品展

混雑のため、作品解説会等は行わず、音声ガイドの貸出(貸出料500円)と、美術講座「展覧会の見所紹介」に代えた。

また、団体等からの要請に応じて講堂においてスライドによる概要解説を行った。(担当:桐原浩, 平石昌子, 佐々木奈美子)

●大矢紀・三輪晃久・山崎隆夫展

9/15(土) 作品説明会(小西珠緒/ゲスト:大矢紀氏)

9/22(土) 作品説明会(澤田佳三)

9/29(土) 作品説明会(小西珠緒)

10/20(土) 作品説明会(松矢国憲)

10/27(土) 作品説明会(澤田佳三/ゲスト:三輪晃久氏)

●齋藤三郎と新潟の工芸

11/11(日) 作品解説会(宮崎俊英)

11/18(日) 作品解説会(齋藤尚明氏)

11/25(日) 作品解説会(宮崎俊英)

12/ 9(日) 作品解説会(齋藤尚明氏)

12/16(日) 作品解説会(佐々木奈美子)

●有元利夫展

2/16(土) 作品解説会(中嶋 均)

3/ 2(土) 作品解説会(中嶋 均)

3/16(土) 作品解説会(宮崎俊英)

3/23(土) 作品解説会(中嶋 均)

●詩人・堀口大輔と美の世界

3/ 2(土) 作品解説会(平石昌子)

3/ 9(土) 作品解説会(平石昌子)

3/16(土) 作品解説会(平石昌子)

<ハイビジョンシステム>

当館では、所蔵品展示の他に所蔵作品を通して美術についての理解を深めるため、ハイビジョンシステムを導入し、無料で利用できるサービスを行っている。このシステムは、ハイビジョンとして記録された映像番組を端末装置により自由に選択し、110インチ大型ハイビジョン画面と60インチハイビジョン画面のそれぞれで映写し鑑賞することができるものである。

データベースシステムは、ハイビジョン映像と文字情報による収蔵作品の検索システムであり、作品画像と検索データは32インチディスプレイで見ることができる。

【ハイビジョンギャラリー】

ギャラリーⅠ

110インチの大型画面 40席

ギャラリーⅡ

60インチの中型画面 4席(車椅子スペースあり)

【データベース】

32インチ画面ペンタタブレット方式

文字情報は印刷可能

一般検索 作家名による検索

専門検索 1作品全59項目項目別に検索可能

全1729作品

※平成13年度新規入力データ37作品

【ハイビジョンギャラリー上映番組】

●新潟県立近代美術館オリジナル番組 10タイトル

(ギャラリー I、II)

- | | | |
|----|--------------------|---------------|
| 1 | カリアティードとアトラント | オーギュスト・ロダン |
| 2 | 新しい絵画への予言 | ポール・エリー・ランソン |
| 3 | 創造と抵抗のはざままで | ケーテ・コルヴィッツ |
| 4 | 日本洋画の開拓者たち | 大光コレクション戦前編 |
| 5 | 近代日本洋画の黎明 | 小山正太郎とフォンタネージ |
| 6 | 北蒲原に生きた画家 | 佐藤哲三 |
| 7 | 館所蔵作品に見る近代日本画の画家たち | |
| 8 | 内なる心の美 | 土田麦僊 |
| 9 | 情熱と行動の画家 | 横山操 |
| 10 | 蠟型鑄造の世界 | 新潟の金工 |

●フィレンツェ・ルネサンス

●エルミタージュ美術館 I

●エルミタージュ美術館 II

●ハイビジョン LD エルミタージュ美術館

その他上映可能なメディア(ギャラリー I、II)

ハイビジョン VTR、ハイビジョン LD、ハイビジョン衛星放送

案内画面(ギャラリー I、II)

展覧会の案内やイベント等を情報表示画面により利用者に告知

<観覧料免除>

新潟県内の小・中・高等学校・特殊学校での教育課程に基づく教育活動として生徒と引率者、及び心身障害者の介助者・医療担当者等に対して、観覧料を免除。

免除者数 15,737 名

収集・保存

平成 13 年度収集作品

「世界の美術」

洋画 モーリス・ドニ〈ベンガル虎、バッカス祭(2点組)〉1920年

油彩・カンヴァス 240.4×258.5cm 232.5×153cm

版画 ジャック・カロ〈戦争の惨禍(大)18点〉1633年 エッチング 表紙 9.2×19.3cm

版画 美術家集団ブリュッケ〈第1回ブリュッケ展図録〉1910年

印刷(オリジナル木版画 20点 23.3×17.5cm

平面 ロイ・リキテンスタイン〈睡蓮と柳〉1992年 147.3×264.6cm

平面 ロバート・ラウシェンバーグ〈乱闘(白霜シリーズ)〉1975年 213.0×111.7cm

資料 ヴァシリー・カンディンスキ〈木版画集〉1909年刊行 32.6×32.6cm

「日本の美術」

日本画 鍋木清方〈春の夜のうらみ〉1922年 絹本着色 軸装 185.2×100.8cm

日本画 土田麦僊〈牽牛花〉昭和初期 絹本着色 軸装 52.9×67.1cm

日本画 青山巨幹〈夏〉1998年 絹本着色 四曲半双 169×350.8cm

日本画 伊藤 彬〈山水-くずるる2〉1998年 麻紙、木炭、墨 パネル 182×546cm

日本画 伊藤 彬〈山水-亡臆I(ぼうおく)〉2000年 麻紙、墨 パネル 210×360cm

日本画 伊藤 彬耳〈出会・ニヶ月〉1996年 紙本着色 額装 179.8×359.3cm

日本画 千住 博〈WATERFALL〉2000年 紙本着色 額装 194×266cm

日本画 中島千波〈空※'98-9 五蘊皆空〉1998年 紙本着色 四曲一双 176×705cm

日本画 中島千波〈空※'98-9 五蘊皆空「阿」〉1998年 紙本着色 二曲一隻 176×171cm

日本画 中島千波〈空※2000-9 空即是色〉2000年 紙本着色 四曲一双 176×705cm

日本画 林 功〈綱引き〉1998年 紙本着色 二曲一双 170×340cm

日本画 林 功〈懐い出〉1996年 紙本着色 額装 227.3×181.8cm

日本画 星野真吾〈赤い心象〉1963年 紙本着色 額装 72.7×90.9cm

日本画 星野真吾〈消えてゆく〉1987年 紙本着色 額装 182.0×121.1cm

日本画 米谷清和〈街-朝〉1986年 紙本着色 二曲一隻 200×290cm

日本画 米谷清和〈街-午後〉1986年 紙本着色 二曲一隻 200×290cm

日本画 米谷清和〈街-夕方〉1986年 紙本着色 二曲一隻 200×290cm

日本画 米谷清和〈街-夜〉1986年 紙本着色 二曲一隻 200×290cm

洋画 篠原有司男〈スパイダーマン〉1981年 油彩、カンヴァス、額装 185.5×225cm

洋画 清水 伸〈いつの世までも〉2000年 油彩、カンヴァス 245×306cm

洋画 丸山直文〈DHL〉1992年 アクリル、コットン 230×230cm

洋画 丸山直文〈Kind〉1994年 アクリル、コットン 265×164cm

版 画 深澤索一〈相撲〉1936年 木版画 26.5×22.3cm

版 画 深澤索一〈石仏(仮題)〉1943年 多色木版画 42.8×51.7cm

版 画 山口啓介〈水路一王の方舟〉1990年 エッチング 6枚組 120×234cm

素 描 小林古径〈異端(下絵)〉1914年 紙本 軸装 120×223cm

彫 刻 淀井敏夫〈エピダウロス・追想〉1984年 ブロンズ 215×45×60cm

写 真 岡田紅陽「朝の富士山(パノラマ)」1930年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「湖畔の春(本栖湖)」1935年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「浅春(七面山)」1936年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「峻巖(パノラマ)」1937年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「湖心清澄(河口湖)」1938年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「暮色(精進湖)」1938年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「朝霧の彼方(乾徳山)」1942年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「冬の農村(忍野)」1943年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「神韻霊峰(七面山)」1943年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「黒富士(三ツ峠) 1943年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「雲海(七面山)」1948年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「斜光(七面山)」1948年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「悠遠涼々(富士川)」1953年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「寒村(忍野)」1954年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「富士山(航空)」1954年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「松と富士 田子の浦」1955年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「忍野 霜朝」1957年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「朝霧(愛鷹山)」1957年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「影富士 富士山頂」1957年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「秀峰 三ツ峠」1965年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 岡田紅陽「陽光 三ツ峠」1965年 モノクローム・プリント 45×55cm

写 真 渡辺義雄〈東大寺 法華堂の内〉 1969年モノクローム・プリント 42.7×52.0cm

写 真 渡辺義雄〈東大寺 鐘楼の内部構架〉1970年モノクローム・プリント 42.6×52.9cm

写 真 渡辺義雄〈東大寺 大湯屋の鉄湯船〉1970年モノクローム・プリント 42.7×47.9cm

平 面 郭徳俊〈TIME JUNE 29, 1981〉1981年 タイム誌、顔彩、カンヴァス 130×162cm

平 面 郭徳俊〈位相-7612〉1976年 セリグラフ、パネル アクリル 60×80cm

平 面 郭徳俊〈時間、SATURDAY, MAY, 1980〉1980年 カンヴァス、新聞紙、油彩、ドローイング、

91×116.7 cm

立 体 坂爪勝幸 〈阿吽(あうん)〉 1994 年 陶、焼き 34×44×96.5 cm 対

立 体 八木一夫 〈真珠取りの少女〉 1969 年 鍍金、銅、台座付 33×20×15.5 cm

資 料 亀倉雄策 関連資料 44 箱・紙筒 2 本分の資料(写真・試作等)

「新潟の美術」

日本画 津端道彦 〈うたげの装〉 1911 年 絹本着色 額装 116×198cm

日本画 岩田正巳 〈浜名を渡る源九郎義経〉 1936 年 絹本彩色 額装 147×209cm

日本画 三輪晃久 〈おおぞら〉 1979 年 紙本彩色 額装 202×202cm

日本画 三輪晃久 〈山川悠遠〉 1997 年 紙本彩色 額装 160×220cm

日本画 三輪晃久 〈秋氣〉 2000 年 紙本彩色 額装 160×220cm

日本画 山崎隆夫 〈新雪〉 1980 年 紙本彩色 額装 222.5×180.5cm

日本画 山崎隆夫 〈茄子〉 1990 年 紙本彩色 額装 215×180cm

日本画 山崎隆夫 〈雨〉 1993 年 紙本彩色 額装 205×170cm

洋 画 宮芳平 〈カーテンに〉 1914 年 油彩、カンヴァス 74.5×53cm

洋 画 佐藤三郎 〈フォンテンブロー〉 1927 年 油彩、カンヴァス 45.5×53.0cm

洋 画 佐藤三郎 〈パリ郊外〉 1927 年 油彩、カンヴァス 45.5×53.0cm

洋 画 佐藤三郎 〈パリ郊外〉 1927 年 油彩、カンヴァス 45.5×53.0cm

洋 画 峰村リツ子 〈Y 氏像〉 1929 年 油彩、カンヴァス 116.7×72.7cm

洋 画 峰村リツ子 〈桜井浜江像〉 1930 年 油彩、カンヴァス 90.9×65.2cm

洋 画 西村 満 〈黎明〉 1991 年 油彩、カンヴァス 97×227 cm

平 面 長沢 明 〈Melodical Note〉 1995 年 木、岩絵具、箔、真鍮、アクリル、麻布、和紙、鉛
227.3×181.8 cm

平 面 長沢 明 〈Bookboard-Blue〉 1999 年 木、本、コラージュ 164.0×121.0×6 cm

版 画 吉田志麻 〈夜空-マサイマラ〉 1997 年 木版、紙、額装 166.5×198 cm

調査・研究

研 修

第10回現代美術専門研修会(第二年次)

「公・私立の美術館・博物館において近現代美術や西洋美術に関する展覧会の企画、展示品の取扱い及び保存管理等を担当する学芸員等を対象に、専門的知識・技術の向上を図る研修を行

い、もって美術館・博物館の活動の充実に資する」

以上の趣旨により開催された研修に、例年通り当館から学芸員1名が参加した。

内 容:文化行政(地域文化振興と美術館)／美術館の保安と防災／美術館の現状と展望(アメリカ・韓国)／美術館と著作権／美術館と情報／美術品の材質特性とその修復・保存・管理(日本画・油絵・水彩・素描・版画)

会 期:平成13年11月12日(月)～11月16日(金)

主 催:文化庁、国立国際美術館

会 場:国立国際美術館

参加者:小西珠緒(当館美術学芸員)

研究紀要の発行

研究紀要第5号

内 容:

小西珠緒:

大正初期・日本文化の一側面－竹久夢二の「港屋絵草紙店」にみる異国趣味と東京・日本橋界限

宮下東子:

子どもの〈みる〉体験のために－21世紀 子どものための美術展「ココロの形・カタチの心」をめぐる

佐々木奈美子:

【報告】環流する展示に向けて:二つの試み－「おしゃべりギャラリー」と「彫刻を遊ぼう！」